

## 平成23年度大潟村健全化判断比率等

○大潟村の平成23年度健全化判断比率及び資金不足比率は以下のとおりです。

### 【健全化判断比率】

	健全化判断比率		早期健全化基準	財政再生基準
	23年度	22年度		
実質赤字比率	—	—	15.0	20.0
連結実質赤字比率	—	—	20.0	40.0
実質公債費比率	7.4	7.1	25.0	35.0
将来負担比率	70.3	48.5	350.0	

※「—」は赤字額がないことを示しております。

- 実質赤字比率  
「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、財政規模に対する割合で表したものです。
- 連結実質赤字比率  
「大潟村の全会計」に生じている赤字の大きさを、財政規模に対する割合で表したものです。
- 実質公債費比率  
地方債の返済額の大きさを、財政規模に対する割合で表したものです。
- 将来負担比率  
地方債など現在抱えている負債の大きさを、財政規模に対する割合で表したものです。

### 【資金不足比率】

会計名	資金不足比率		経営健全化基準
	23年度	22年度	
水道事業特別会計	—	—	20.0
下水道事業特別会計	—	—	

※「—」は赤字額がないことを示しております。

- 資金不足比率  
下水道などの公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すものです。